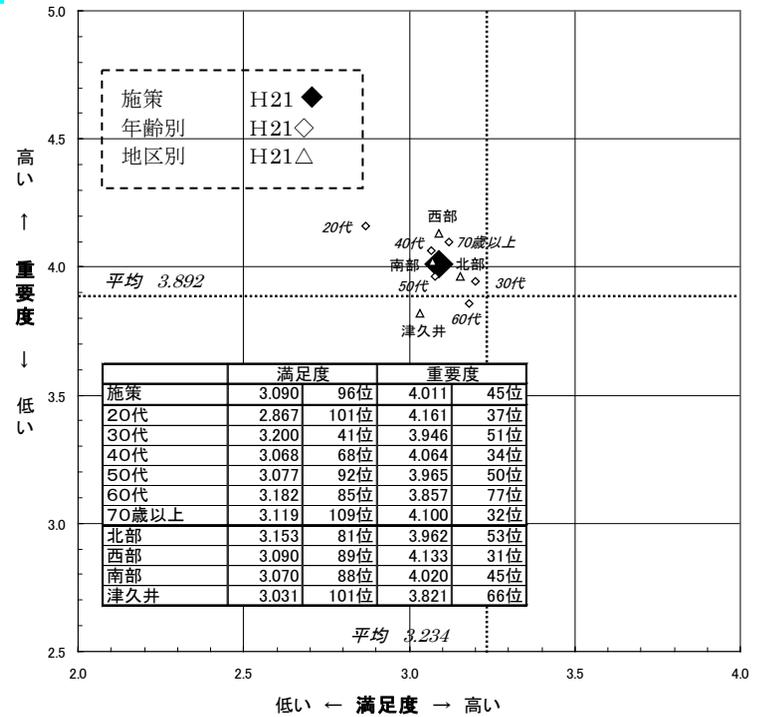




### 5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

- この施策の満足度は3.09で全119施策の中で96番目。
- 重要度は4.011で45番目である。
- 改善要望度は0.186で28番目である。

良質な住宅の供給



### 6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H20評価点	前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4(2)1	4(2)1	
効率性	最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している	4(2)1		
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4(2)1	4 2(1)	
合計		8	評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下)	
				1次評価 B

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

### 7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	厳しい財政状況の中ではあるが、計画的な整備を行う。 特に、津久井地域の老朽化した市営住宅に入居する世帯の早期住替えや効率的な管理の観点から市営住宅の集約化の計画的な整備が必要。
解決策	平成31年までに老朽化住宅を解消する。 財政状況を勘案しつつ、市営住宅整備等の着実な推進に努める。 敷地統合等による効率的な建替えの検討を行う。

### 8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

	2次評価 B
--	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

### 9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価 B
--	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向